

三河湾ブルーカーボン推進事業

藻場の生育に適した環境条件の調査



2024.2.18

調査地点

調査日：2023.10.22～24



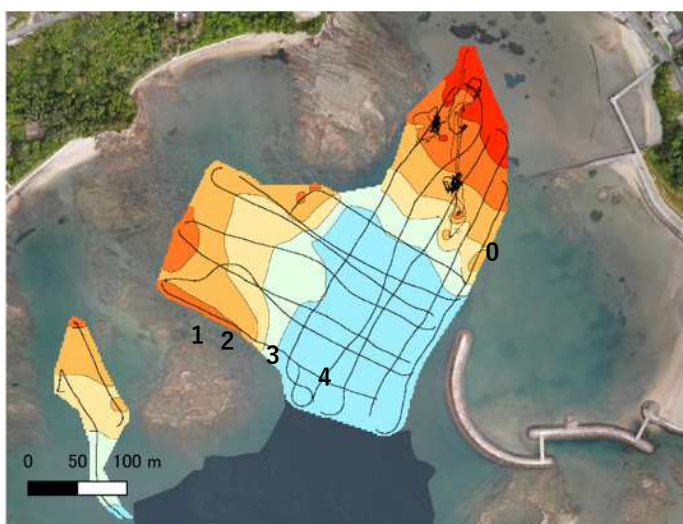
I 水深の調査

※黒線は航跡を示す。



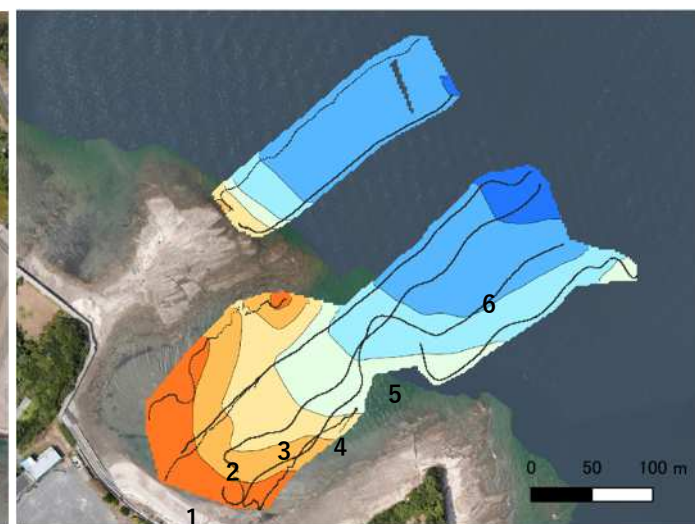
【田原】

2023/10/22実施



【佐久島】

2023/10/23実施

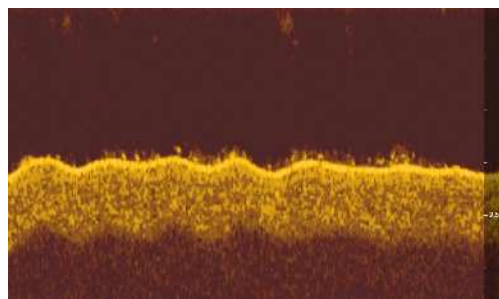


【南知多】

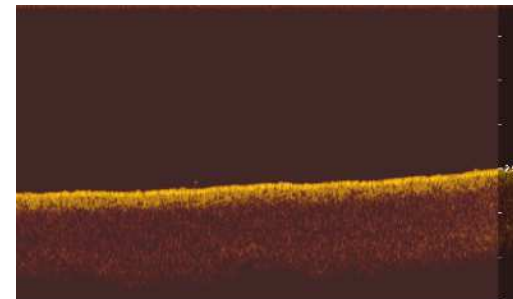
2023/10/24実施

2 アマモの有無

【ソナー映像】



アマモ有



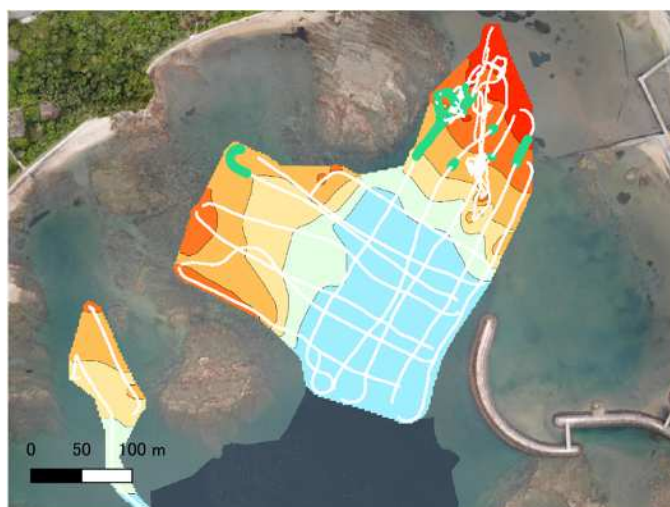
アマモ無

※白線：航跡, ●：アマモ



【田原】

アマモを水深約0-1mで確認



【佐久島】

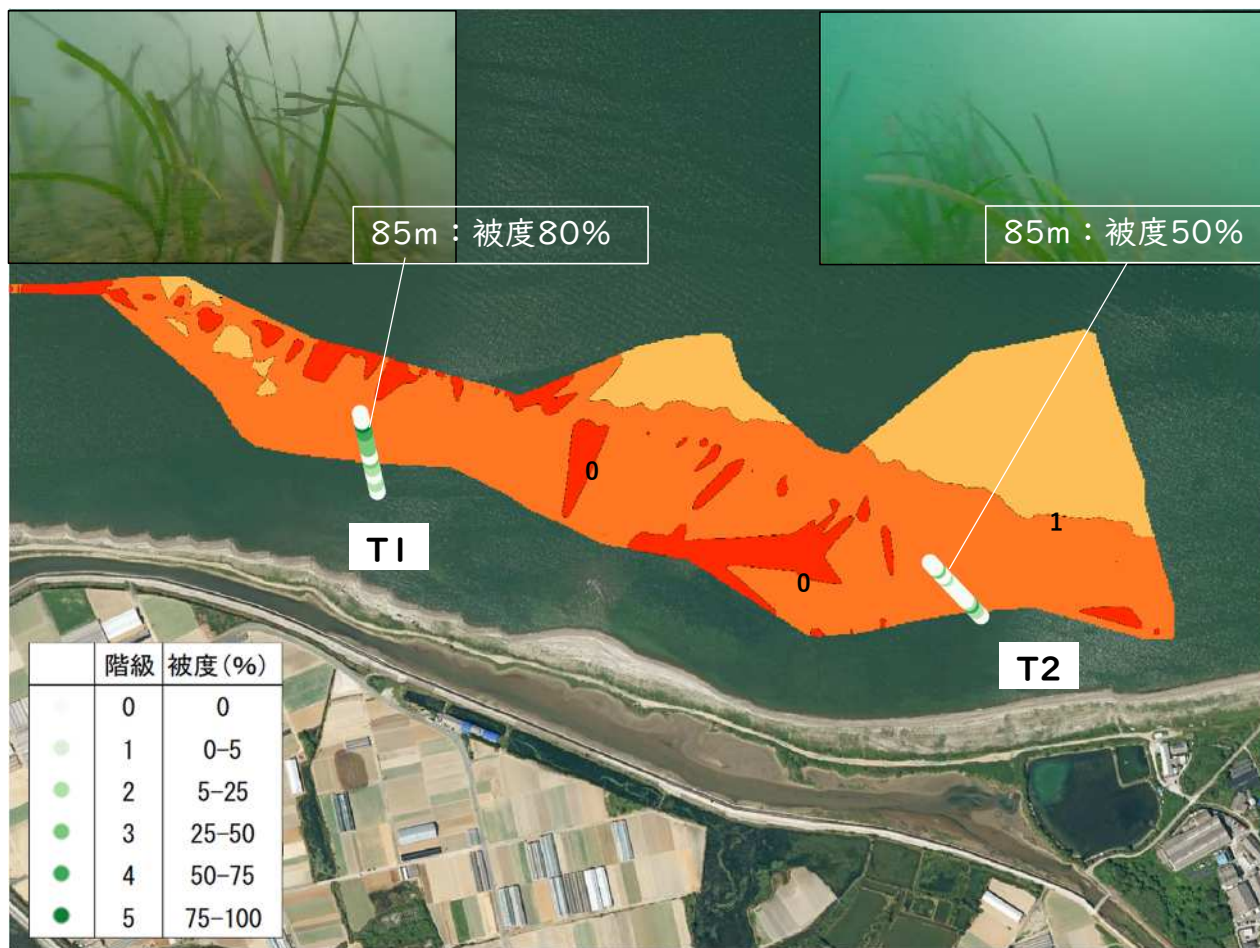
アマモを水深約0-2mで確認



【南知多】

アマモを確認できなかった

3-1 水中ドローンによるアマモの観察【田原】

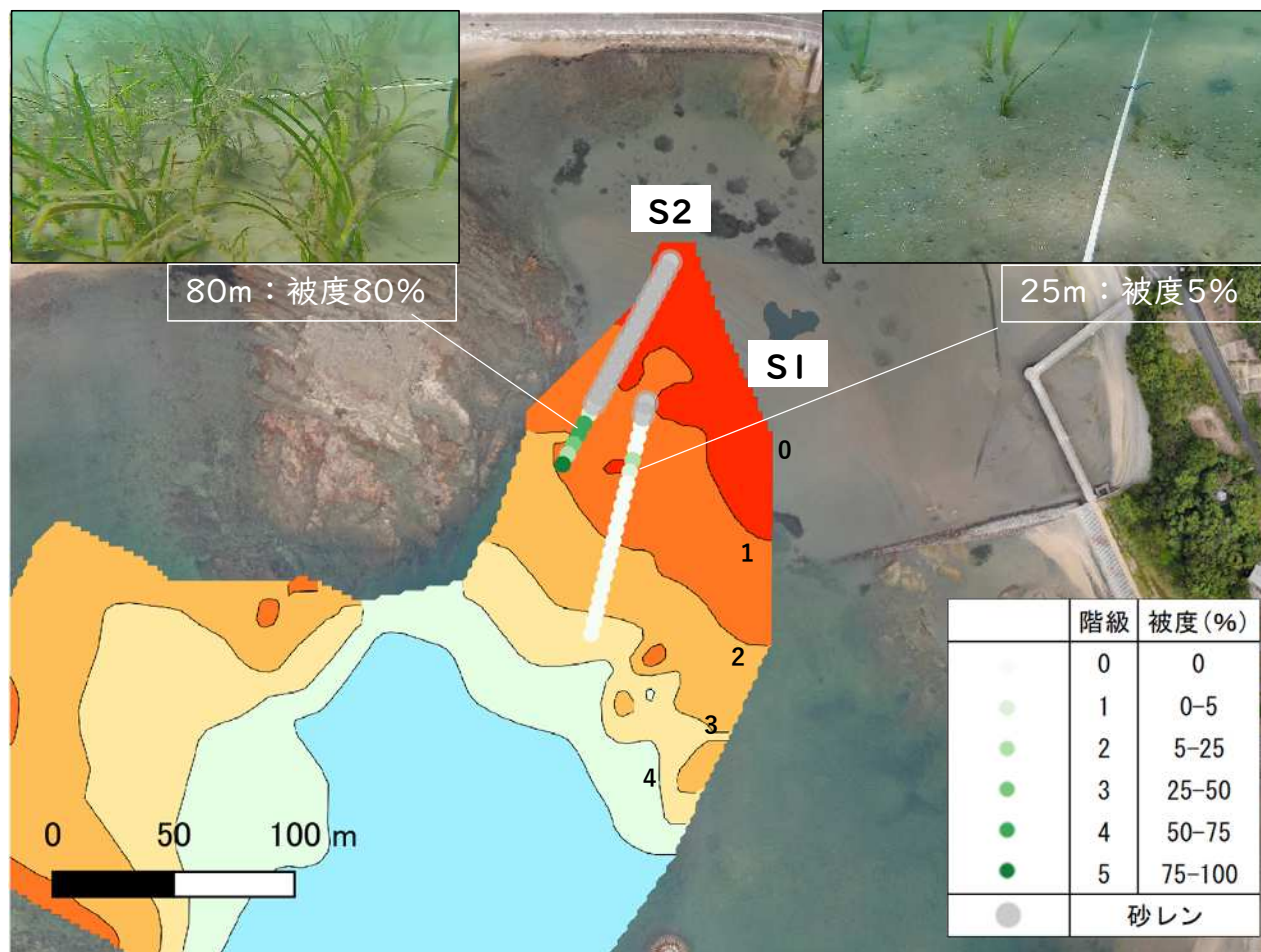


T1エリア : 広く分布
T2エリア : 点在
海底の状況 : 礫 (小石)



ヒトデ (T2: 60m付近)

3-2 水中ドローンによるアマモの観察【佐久島】



S1 : 25 - 30mでアマモを確認
 S2 : 75-100mでアマモを確認
 砂レンがある場所 : アマモ無し



砂レン(S2: 20m)



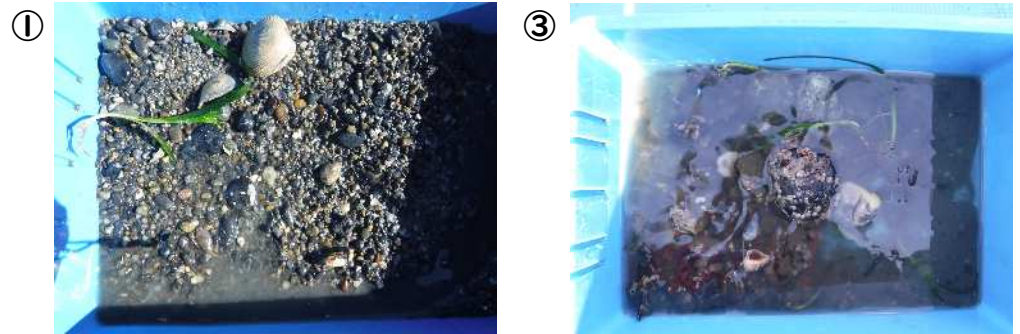
ウミスズメの仲間
(S1: 40m付近)



ガザミの仲間
(S2: 60m付近)

4-1 底質の調査【田原】 ……貝がらの混じった小石

調査点	採取日	密度 (g/cm ³)	粒度組成							
			礫分 2mm以上 (%)	粗砂分 2~0.85mm (%)	中砂分 0.85~ 0.250mm (%)	細砂分 0.250~ 0.075mm (%)	シルト分 0.075~ 0.005mm (%)	粘土分 0.005mm以 下 (%)	50%粒径 (mm)	
田原	①	10月22日	2.71	79.1	16.1	1.3	2.5	0.8	0.2	3.47
	②	10月22日	—	—	—	—	—	—	—	—
	③	10月22日	2.72	81.3	3.4	4.2	8.8	1.4	0.9	10.9

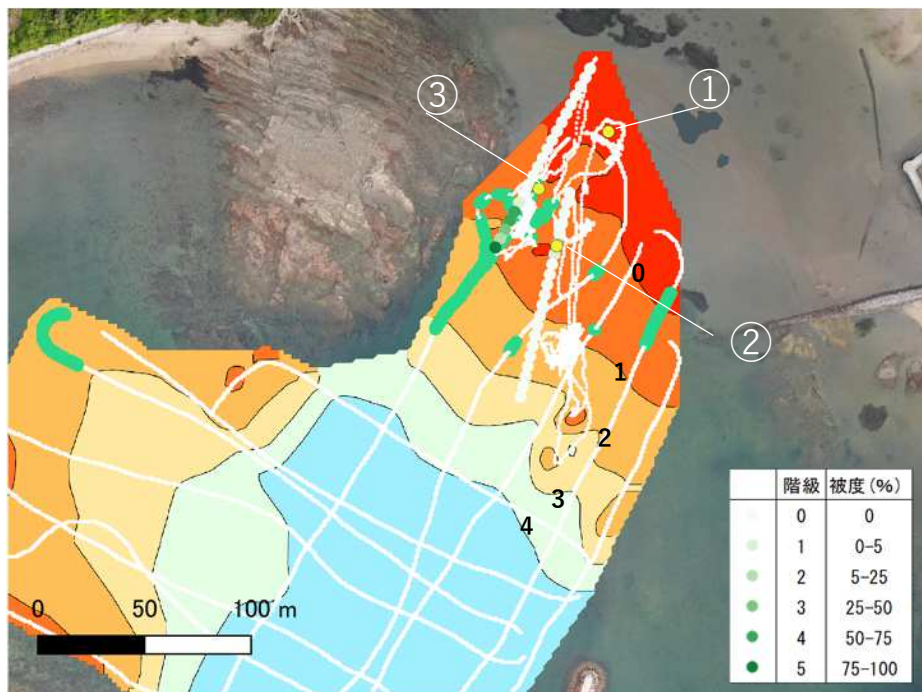


アマモ疎性地③では、アマモ密生地①と比較し、**大型の礫分が多かった。**

→粒径の違いが、アマモの粗密に影響を及ぼしていると考えられる。

4-2 底質の調査【佐久島】 ……砂

調査点	採取日	密度 (g/cm ³)	粒度組成							
			礫分 2mm以上 (%)	粗砂分 2~0.85mm (%)	中砂分 0.85~ 0.250mm (%)	細砂分 0.250~ 0.075mm (%)	シルト分 0.075~ 0.005mm (%)	粘土分 0.005mm以 下 (%)	50%粒径 (mm)	
佐久島	①	10月23日	2.72	0.0	0.0	2.3	91.9	3.9	1.9	0.166
	②	10月23日	2.71	0.0	0.0	1.4	84.8	9.4	4.4	0.147
	③	10月23日	2.72	0.0	0.0	2.1	90.8	5.1	2.0	0.164



①②③は、ほぼ同じ。

→波浪（砂レンの有無）により、アマモの生育が制限されていると考えられる。

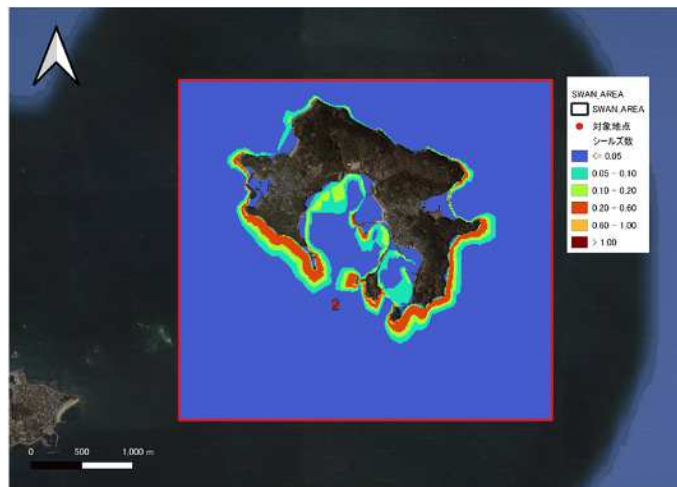
5 底質の動き



【田原】

礫で安定

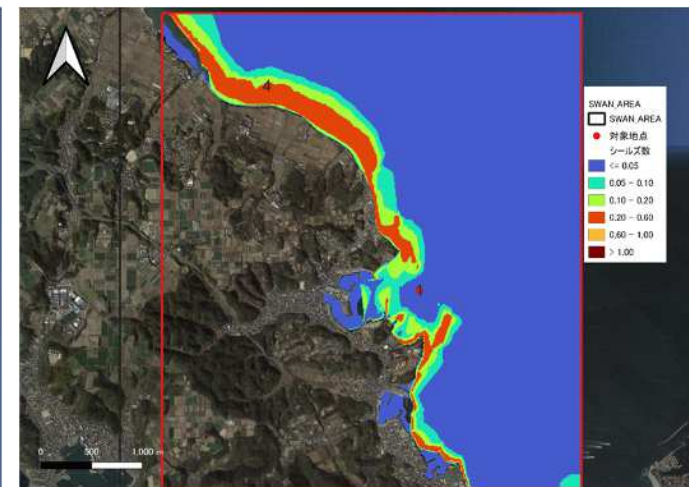
⇒ 安定な底質が、アマモの生育に寄与していると推測。



【佐久島】

細砂で概ね安定

⇒ 安定な底質がアマモの生育に寄与している。岸側は波浪の影響を受け、アマモの生育に制限を受けていると推測。



【南知多】

場所により安定・不安定が混在

⇒ 波の影響を受けやすい場所が多く、アマモの生育に制限を受けていると推測。

2024年度：
藻場造成に向け、実証実験を開始。

今回の調査結果：

- ・ 調査の様子を動画配信中。
- ・ 愛知県Webページ
「三河湾におけるブルーカーボン推進の取組
について（2023年度）」に掲載します。